

第12回 奥村記念館コンサート

12th Okumura Commemorative Museum Concert 2014

演奏者

奈良交響楽団

曲名

木管五重奏

フランツ・ダンツィ:木管五重奏 g-moll op56 Nr.2

ピアソラ:「ブエノスアイレスの四季」より

震災復興支援ソング:花は咲く

フルート	藤堂 貴弘
オーボエ	奈良崎 亜弥子
クラリネット	奥村 まどか
ファゴット	村上 美穂
ホルン	上北 友子

弦楽四重奏

モーツァルト:弦楽四重奏曲第17番変ロ長調 K458「狩」より

ミュージカル「オズの魔法使い」より《オーバー・ザ・レインボウ》

リチャード・ロジャース:「サウンド・オブ・ミュージック」メドレー

ヴァイオリン	高丸 泰、池原 有紀
ヴィオラ	高丸 有栄
チェロ	井本 貴也



演奏者プロフィール

奈良交響楽団

1973年創立。奈良市を本拠地とするアマチュアオーケストラで、現在約65名の団員で活動しております。団員は、学生、会社員、主婦など、様々な職業や年代の音楽好きで構成されています。年2回の定期演奏会を中心に、過去には、中国の上海や西安、国内では北海道への演奏旅行や高知交響楽団との合同演奏会、奈良県十津川村への訪問演奏などを行ってきました。また、小学校への訪問演奏や無料のファミリーコンサート等、様々な活動を通じて、団員相互の親睦と地域社会の音楽文化の発展に寄与することを目的とし、「みんなで作るオーケストラ」、「継続は力」をモットーに、団員全員力を合わせて活動しています。ここ10年間の定期演奏会では、ブルックナーやマーラーの交響曲などの大曲や、奈良では初めての上演となるプッチーニのオペラ《トゥーランドット》を演奏、2008年2月の第50回記念定期演奏会では、世界的ピアニストであるハン・カヤ氏をドイツより招き、シューマンのピアノ協奏曲を演奏しました。加えて、2011年12月にはナレーションを入れた音楽物語「窓ぎわのトットちゃん」を取り上げるなど、活動内容も益々多彩になって参りました。私たちは、地元、奈良県の音楽文化の向上を目指して、一般にあまり演奏されることのない曲も積極的に取り上げつつ、お客様にクラシック音楽の魅力をお伝えできるよう、独自のプログラムに挑戦して参ります。

2003年:「社会を明るくする運動」近畿地方更生保護委員会委員長感謝状受賞

2005年:「社会を明るくする運動」法務大臣感謝状受賞

2014. 5/18 (日) 13:00~ 入場無料

後援:奈良県

奥村記念館

株式会社奥村組の創業100周年を記念して2007年4月にオープンしました。

観光案内所として、休憩所として観光客の皆様や地元の皆様にご利用いただくとともに、免震関係の技術と奥村組の歴史を展示しています。開館から7年になりますが、ご来館いただいた方は、100万人を突破いたしました。

